

～鳥取県と北海道の架け橋～

# 釧路市 鳥取地区



鳥

## 鳥取神社



鳥取村の鎮守の神社がなかったため、明治24年4月23日、出雲神社の大国主神を祭神とする鳥取神社を創建しました。明治31年、内務省より神社創立の許可が下りて正式な神社となりました。ご利益は縁結び、学業・受験合格、商売繁盛、病気平癒、開運招福などがあります。

社

## 鳥取県士族 北海道移住

- ・明治4年、廃藩置県により、鳥取池田藩は鳥取県となりました。
- ・明治9年、鳥取県は廃止されて、鳥根県に併合されました。
- ・明治14年、鳥取県再置運動を開始しました。
- ・明治14年、再置後の初代知事山田信道は、士族授産や殖産興業政策の一環で、釧路や岩見沢などに鳥取県士族の北海道移住を行いました。



## 鳥取百年記念館・鳥取傘踊り

釧路市鳥取地区には鳥取県の士族が鳥取から持参した槍や刀、武具など、鳥取士族に関する資料や道具などを多数展示されています。鳥取の無形文化財の郷土芸能「因幡の傘踊り」が釧路鳥取かさ踊り保存会によって伝承され、様々な機会で開催されています。